

みんなの
 声から、
 つながり
 生まれる。

【災害時ボランティア活動特集】



わたしにできること

避難所での声かけ（平成 23 年台風 12 号の記録 写真提供：紀伊民報社）

いい人 みつけた



～福祉職場で働くフレッシュマンを紹介～



仕事に対する意気込み
「いつも前向きに」

本誌では、福祉職場で働く入社2年以内のスタッフを紹介しております。皆さまのご応募お待ちしております。

おかもと たくや
 岡本卓也さん（中辺路町在住）
 昭和60年11月19日生（26歳）
血液型 O型
趣味 スポーツ観戦
仕事 平成23年4月からやおき福祉会『古道ヶ丘』にて生活支援員として勤務
コメント
 中辺路町は福祉に対して理解があり、とても良い環境で仕事をすることができて毎日充実しています。福祉は奥が深くまだまだ分からない事が多いですが、これからはもっと自分自身の力をつけて利用者の夢や希望が実現できるように支援していきたいです。

昨年の災害から学ぶ

災害時に求められるボランティア

地震や津波・台風による大規模な災害が発生した場合、多くの市町村では災害復旧に向けてボランティアを広く募集します。災害ボランティアといえば、がれきの撤去や泥だしなど、体力を使う活動ばかりをイメージしますが、今回は今年の台風12号災害で気づいた、様々なボランティア活動をご紹介します。

▶何かできることがあるはず!

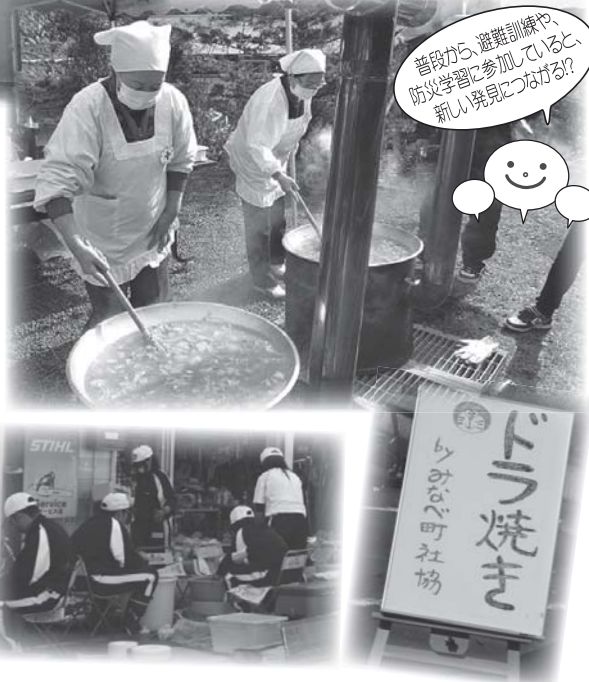
災害ボランティアセンターには、いろんなニーズ(依頼)が寄せられます。たとえば…

- ・屋内・屋外・床下の泥だし
- ・荷物・ゴミの運び出し
- ・家具の洗浄・整理
- ・壁や床の拭き掃除
- ・要援護者の買い物支援
- ・声かけ・安否確認
- ・介護、看護・写真の洗浄、整理
- ・道案内、運転ボランティア
- ・物資の仕分け、配布
- ・被災者への炊き出し
- ・避難所への配食サービス
- ・サロン、お楽しみイベント
- ・仮設住宅への引っ越し手伝い
- ・病院への付添いや、薬とり
- ・入浴車による移動入浴
- ・ボランティアセンターの清掃

※長期的活動になると、理美容や学習支援、建築相談など、専門的なニーズも寄せられます。
※被災地に行くことが困難な方は、資金援助(義援金・支援金)のボランティア活動もあります。遠い場所からできる重要な活動です。



体力に自信のある方はもちろん、自信のない方でも、拭き掃除やモップ掛けなど、できることは、たくさんあります。



避難所では、温かいご飯を食べる機会がありません。炊き出しは、避難されている方の気持ちを和らげる活動です。また、お話し相手や、お楽しみイベントも、被災者のストレス解消に大変有効です。

普段から、避難訓練や、防災学習に参加していると、新しい発見につながる?



得

災害ボランティアの心得

◆出かける前の準備をしっかり
情報収集、体調管理、食事や就寝場所の確保、交通費の準備など。

また、活動に出かける前に、地域の社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入しておく、現地での活動がスムーズです。

◆被災者の立場に立った活動を
あいさつや言葉づかい、約束を守るなど、基本的なことを大切に。

◆自分で考えて
周囲の様子をよく見て、自分ができていることをやってみる。

◆ルールを守って
勝手な判断はせず、グループで行動し、困ったらボランティアセンターに相談を。

◆断る勇気を持つ
危険なことや無理なことははっきりと。思い込みをしない

◆地域住民の自立を支援
報道等の情報から勝手な思い込みをしない。被災者に協力して一緒に復興をめざす。

★ボランティアは、「自己完結、自己責任」が原則です。ルールを守って、「みんなが気持ちいいボランティア活動を！」心がけましょう。

みんなのでばん

子どもボランティア推進校25校による
ボランティア活動報告

明洋中学校 (田辺地区)

ゲストティーチャーを迎えての学習会

～地域との学社融合が進む明洋中学校～

明洋中学校では、地域の方々(芳養婦人会)をゲストティーチャーに迎え、家庭科の時間に調理実習を行いました。使う食材は、地元産の鰺とねり梅です。鰺は三枚におろし、それにねり梅を使い、ムニエルを作りました。生徒には、貴重な体験の場となりました。



調理実習の様子

第三小学校 (田辺地区)

レッツゴー!町たんけん

～やすらぎそうに行こう!～

「2年生のみんなが、やすらぎそうに行きました。やすらぎそうにきているおじいさん、おばあさんといっしょに、体そうやじゃけんけんれつ車をしました。楽しかったです。おじいさん、おばあさんも楽しそうでした。2学級も楽しみます。」
(児童の感想文より)



交流会を楽しむ様子

三川小学校 (大塔地区)

地域へ花のプレゼント

～花いっぱいのもちづくり～

三川小学校では、全校児童11人で花づくりに取り組んでいます。学校の玄関や花壇を飾るだけでなく、連絡所・診療所や駐在所など地域へも配り飾ってもらっています。三川地域お楽しみ会に来ていただいた方にも花の苗を配り、みなさんに喜んでもらっています。



花の苗を配る児童ら

▼車イスを寄贈

このほど本会に車イス2台が寄贈されました。頂きました車イスは、福祉学習や必要な方への貸出用として、有効に活用させていただきます。

【寄贈者】(敬称略)

アルト石油(新庄町)

寄付者紹介

平成24年7月1日から末日までに、当会に金品のご寄付頂いた方をお礼をこめてご紹介させていただきます。(順不同・敬称略)
皆さまから寄せられましたご寄付は、各地区で有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

田辺地区金品寄付者

【満中陰志にかえて】

山本 智枝(神子浜)

【一般寄付】

逢々歌謡会(上の山)

小池 清司(高雄)

【善意銀行】

高松 洸(南新町)

株式会社紅梅園(新庄町)

広井 永吉(高雄)

田辺モラロジー事務所(東山)

龍神地区金品寄付者

【香典返しにかえて】

野田 等(柳瀬)

【満中陰志にかえて】

西山 昇(大阪府)

古久保 安男(安井)

【一般寄付】

玉置 幸子(安井)

中辺路地区金品寄付者

【香典返しにかえて】

多瀬 啓之(近露)

廣野 治正(野中)

【満中陰志にかえて】

九乘 正聡(近露)

【一般寄付】

岡本 律枝(栗栖川)

岡本 哲男(小松原)

求人情報 FIND JOB

ホームヘルパー 訪問介護事業所

- ▼仕事内容…訪問介護
- ▼所在地…田辺市
- ▼年齢…不問
- ▼資格…ヘルパー2級(必)
- ▼形態…パート・1人

介護職員 通所介護事業所

- ▼仕事内容…介護業務
- ▼所在地…白浜町
- ▼年齢…不問
- ▼資格…ヘルパー2級(望)
- ▼形態…常勤・1人

介護支援専門員 地域包括支援センター

- ▼仕事内容…ケアプラン作成
- ▼所在地…田辺市
- ▼年齢…不問
- ▼資格…介護支援専門員(必)
- ▼形態…常勤・1人

お問い合わせは、紀南福祉人材バンク
電話0739・26・4918番

【お問い合わせ】

社協ボランティアセンター
電話0739・24・8329番

☆赤い羽根街頭募金活動
日時 10月8日(月)10時~15時
都合の良い時間帯
場所 パピリオンシティ
田辺店(稲成町)
内容 店頭での募金活動
対象 小学5年生~一般
☆第二のぞみ園まつり手伝い
日時 10月13日(土)13時~16時
場所 第二のぞみ園(上芳養)
内容 模擬店の手伝い等
対象 高校生~一般

ボランティア募集

同行援護従業者養成研修 一般課程・応用課程 受講者募集

	一般課程	応用課程
日程	平成24年10月18,26,27日の3日間	平成24年11月8,10日の2日間
費用	18,000円	15,000円
※別途教本費2,520円が必要です。		
場所	田辺市民総合センターほか	田辺市民総合センターほか
対象	同行援護事業に従事する者又は 従事することを希望する者	同行援護事業にサービス提供責任者として 従事する者又は従事することを希望する者。 一般課程相当の資格を持つ者

※いずれも定員20人で、申し込み締め切りは、平成24年9月10日(月)必着。
※詳細は、田辺市社協在宅福祉課(電話0739-24-8359番)まで
お問い合わせください。(ホームページにも掲載中!)

第3回生活支援サポーター養成講座

プロに学ぶ介護のコツ

9/29(土)
10:00~12:00
参加費:無料

笑顔のできる介護のコツを
プロから学ぼう!
介護食の試食もします!

○お問い合わせ○ 田辺市社会福祉協議会 電話 0739-24-8329 FAX 0739-26-2928

”いおり”によりませんか?

ホッと講座

毎月第2土曜日
13:30~15:00
参加費無料!!

次回(9/15)は、
災害に備えて&ちょっといい話
~役立つチエを紹介/非常食の試食付き~

よりみちサロンいおり

開設時間 10:00~18:00 火曜日定休日
場所 オークワパピリオンシティ
田辺店敷地内
電話番号 0739-33-7582



よりみちサロンいおりHP
www.tanabeshi-syakyo.jp/iori
みかん facebook twitterでも
情報掲載!!



防災ハンドブック

防災ハンドブック

防災

防災チェックテスト

あなたの防災意識はどれくらい?

- | | | | |
|----|--------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1 | 小さな地震にも敏感である。 | Yes | No |
| 2 | 隣近所とのつきあいがいい。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 3 | 町内会(自治会)に加入している。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 4 | 非常持出品を準備している。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 5 | 一時避難場所を知っている。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 6 | 避難訓練に参加したことがある。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 7 | 耐震構造の家に住んでいる。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 8 | 家族で避難方法を話し合っている。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 9 | 自宅の海抜が分かる。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 10 | 普通救命救急講習を受けたことがある。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |



yesが

9個以上の方 防災にとっても関心があります。これからは定期的
に点検や学習をしましょう。
5個以上の方 普通です。すべてがYESになるように、さらに防災
意識を高めましょう!

それ以下の方 この機会に防災について学びましょう!

非常時持出品リスト

- 一般的に必要とされている非常時持出品リストです。
これらをもとに自分にあった持出品を準備しましょう。
- 飲料水 3日分
 - 非常食 3日分
 - 着替え
 - 常用薬
 - 懐中電灯
 - スリッパ
 - 現金(小銭)
 - 応急手当用品
 - タオル
 - ヘルメット
 - ラジオ
 - 軍手、手袋
 - ビニール袋
 - 笛
 - 携帯用トイレ
 - 保険証の写し
 - ロープ
 - チャッカマン



救命 心肺蘇生法を身につけよう

※これは要点を抜粋した心肺蘇生法です。安全に行
うためにも、実際に普通救命講習を受講しましょう。



①人工呼吸
胸が軽く膨らむ程度に、約1
秒かけて息を吹き込み、合計
2回行う。(口対口人工呼吸が
ためらう場合は省略可)

②心臓
マッサージ
胸の中央を30回圧迫します。
(肘を伸ばし垂直に4~5cm
押さえる)

30:2



①、②のサイクルを、救急車、
AEDが到着するまで繰り返す。

AED

ご存知ですか?
あなたに救える命があります。

AEDとは「突然心臓が止まって倒れてしまった人」の心
臓に対して電気ショックを与え蘇生するための治療機器です。
2004年7月より一般市民でも使用できるようになり、駅や学
校、公共施設、等人が多
く集まるところを中心に
設置されています。

AED=自動体外式除細動器



平成 年 月 日 作成

消防車急須

- 田辺市消防署 119
- 田辺警察署 110
- 災害時伝言ダイヤル 171

あると便利!

単位早見表

お米1升=1.5kg	1寸=3.03cm
土地1坪=3.3㎡	1尺=30.3cm
1マイル=1.6km	1里=3.92km
※小数点2ケタ以下は切り捨て	

切り取り線

平成 年 月 日 作成

消防車急須

- 田辺市消防署 119
- 田辺警察署 110
- 災害時伝言ダイヤル 171

全都言えるかな? 世界の言葉でありがとう

日本語	ありがとう	ポルトガル語	オブリガート
英語	サンキュー	イタリア語	グラッツィエ
中国語	シェンクシエ	スペイン語	グラシアス
韓国語	カムサムナムニダ	ロシア語	スパンシーバ
フランス語	ボンジュール	ドイツ語	ダンケゲエーン

地域

ご近所の力に勝る 備えなし

平成7年に発生した「阪神・淡路大震災」では、救出された**7割以上の方が**、隣近所、地域住民の協力を得たことによるものでした。

防災関係機関は災害時には総力をあげてその復旧に対応しますが、災害発生の直後には、その体制も充分ではありません。そのようなときに大きく頼りになるのは**地域のみなさん一人ひとりの力**です。

しかし、防災活動を一人ひとりがバラバラで行っても有効な対応は困難です。災害の被害に立ち向かっていくためには、地域の皆さんが一人でも多く協力していただける、**組織的な防災活動（助け合い）**が必要不可欠となります。

自主防災組織の主な活動内容

【日常の活動】

- 災害弱者の把握
- 資器材の整備
- 消防水利の点検
- 訓練の実施など

【災害時の活動】

- 情報収集伝達
- 初期消火活動
- 救出救護
- 避難誘導
- 炊き出しなど



避難

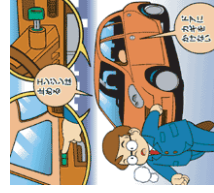
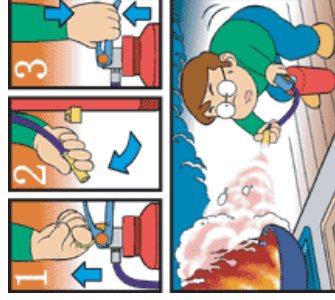
地震が発生!!

- 揺れを感じたら、丈夫な机やテーブルなどの下に身をかくしましょう。
- 座布団などが身近にあれば、**頭部を保護**しましょう。
- 使用中のガス器具、ストーブなどは、すばやく火を消しましょう。

さあ避難!!

揺れがおさまったら

- ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを確認。
- 非常時持ち出し品を用意。
- 地域で協力しあって、災害弱者を手助けしよう。
- 災害時の連絡方法は、公衆電話か**伝言ダイヤル(171)**が有効。
- 津波は何度も来る。一度引いても戻らない。
- 避難所への移動は、狭い道やブロック塀の近くは避けましょう。



大型台風による雨や風、最近では集中豪雨などによる、河川の洪水や決壊、土砂災害にも注意が必要です。

風水害の場合



- 雨が降り続いた場合は土に大量の水がしみ込んで崩れやすくなります。
- 風水害の場合、避難所への避難が困難な場合は、丈夫な建物の**2階以上**に避難する。
- 歩行可能な水深は成人男性で約70cm、成人女性で約50cmとされています。

右の各項目に記入し、かばんや財布などにに入れていつも持ち歩きましょう!

氏名 _____ 男・女

住所 _____

電話番号 _____

生年月日(T・S・H) _____ 年 月 日生

持病及び常備薬 _____

健康保険証番号 _____ 血液型 _____ RH + - -

一時避難場所 _____

広域避難場所 _____

家族とのおちあい場所 _____

氏名	続柄	電話番号

家族の連絡先 _____

なまえ _____ 男・女

じゅうしよ _____

でんわ _____

たんじょうび _____ ねん がつ 日にち

びょうき _____ くり

けんこうほけんしよばんごう _____ RH + - -

けつえきかた _____

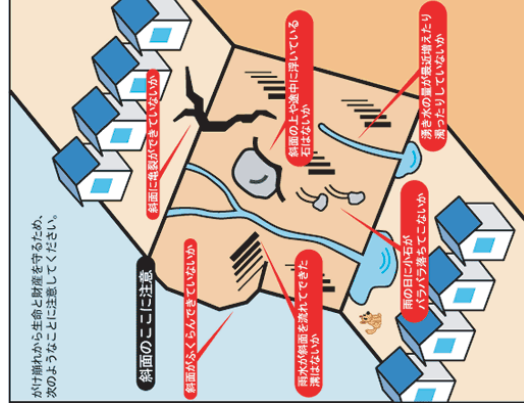
ひなんばしよ1 _____

ひなんばしよ2 _____

かぞくとしゆうごうばしよ _____

なまえ	かんけい	でんわ
かぞれんらくさき		

切り取り線



がけ崩れから生命と財産を守るため、次のようなことに注意してください。

今できる
ことから
はじめよう

もしもの
災害時…

それは
どんなこと?

私にも
できる?

その時
どうすれば
いいの?

被害を
最小限に
するには?

たくさんの
答えを見つける、
フォーラムです。

地域福祉フォーラム

9/8 土
平成
24年

入場
無料

午後1時～3時半
紀南文化会館大ホール
(田辺市新屋敷町1)

★フォーラム参加者の託児承ります
(申込締切 8/20)

基調講演 13:05～13:30

桃山学院大学 教授 松端 克文氏
「地域福祉で災害に強いまちづくり」

報告 13:30～14:30

田辺/伏菟野区長 谷口 順一氏
「地域がひとつになった～台風 12 号災害を振り返って～」
龍神/丹生ノ川区長 深瀬 文宏氏
「台風 12 号の被害を受けて～孤立時の住民同士の支え合い～」
本宮/民生・児童委員 羽根 益次郎氏
「災害の備え～被災地で本当に必要なもの～」

パネルディスカッション 14:45～15:30

【 パネラー 】 田辺/伏菟野区長 谷口 順一氏
龍神/丹生ノ川区長 深瀬 文宏氏
本宮/民生・児童委員 羽根 益次郎氏
【 コメンテーター 】 桃山学院大学 教授 松端 克文氏
【 司 会 】 和歌山放送 山下 博美氏(きよちゃん)

大ホール前ロビーにて
フリーマーケット(バザー)開催
11:00～16:00
子ども服・手作り品・雑貨・食べ物などを販売!
飲食のできるフリースペースや、
キッズコーナーもあります!

お問い合わせ

社会福祉法人 田辺市社会福祉協議会 地域福祉課
田辺市高雄一丁目 23-1 田辺市民総合センター内

主催: 田辺市福祉委員連絡会 / 田辺市ボランティア連絡協議会 / 社会福祉法人 田辺市社会福祉協議会 後援: 田辺市 / 紀伊民報社 / 和歌山放送

TEL:0739-24-8329

FAX:0739-26-2928

この職場で働けてよかった！
そんな環境をつくるためのセミナーです。



ここで
働きたい、
ここで働く
自分が好き、
仲間が好き

そんな言葉が
溢れる職場づくりや
環境づくりの
ヒントがきっと
見つかる
はず。

9 / 14
2012 金

福祉職場定着支援講演会

事前要予約
9/7(金) 締切

時間:午後1時半~3時半

会場:ガーデンホテルハナヨ 2F

参加費
無料

定員
50名

対象

福祉・介護事業所の管理者および職員、
または福祉のしごとに関心のある方等

第1部 13:30~14:00

「福祉職場への定着 離職防止と人材確保」

講師:和歌山県福祉保健研修人材センター
キャリア支援専門員 中川 實 氏

職員の職場定着、能力強化を図ることは、事業所の屋台骨の強化につながります。経営の視点から、魅力ある職場づくりを考えます。

第2部 14:00~15:30

「いきいきと働くあなたのために ~チームワークを上げるコーチング~」

講師:オフィスグレイス代表 平野 未花 氏

自分の心の動きを客観的に見ることや、思いもよらない出来事をあわてることなく受け止める心構えを、体験を通して学びます。
ひとりひとりの「強み」を知り、活気ある事業所づくりに活かしましょう。

■お申し込み方法(事前要予約)

下記まで電話またはFAX(氏名・性別・年齢・住所・電話番号記載)にてお申込み下さい。

お申し込み・お問い合わせ

田辺市社会福祉協議会・紀南福祉人材バンク
田辺市高雄一丁目23-1 田辺市民総合センター内

TEL:0739-26-4918
FAX:0739-26-2928